

百周年記念事業へあとひと押しのご協力を

いよいよ、秋のクライマックスに向けて記念行事の内容が明確になってきました。

記念事業のための予算については、募金目標額二億円（一万人による募金）を基に考えてきました。しかし現在の募金状況は、まだ目標に達しておりません。

思えば戦後、校舎と机だけ、校旗さえない状況で何とか自分達の手でやらなければという熱い思いから同窓会が結成され、少人数ながら涙ぐましい寄附集めがありました。そして卒業生が増える中で設備が少しずつ充実し、母校の現在があります。私たちは、それぞれの時期に先輩から大きな恩恵を受けております。

百周年という節目を皆で祝うために、是非百周年記念行事に参加をして下さい。そしてこれから続く後輩達のために、あとひと押しの募金をお願いします。

募 金 状 況

(平成 21 年 7 月 31 日現在)

	目標額	募金額	不足額
「百周年記念館」建設寄附金	180,000,000	168,480,251	11,519,749
「百周年記念事業」募金			
「東生会育英基金」拡充寄附金	20,000,000	17,249,000	2,751,000
合 計	200,000,000	185,729,251	14,270,749

- 寄付者人数は 4,635 人で住所判明者に対する割合は約 20%です。

	納入額
維持会費（同窓会運営費）	2,758,000

- 納入者は 2,728 人で住所判明者に対する割合は約 12%です。
- 東生会の活動は維持会費で行われます。ちなみに前回の東生会だより発行・発送費用は 480 万円でした。さらにご協力をお願いします。
- 募金は、11 月末日まで行ないます。

育英基金
(高校生の部)

給付開始

百周年記念事業で設置された「育英基金（高校生の部）」は平成二十二年度的に開始されますが、特例として、一年次の生徒について本年度七月から給付することになりました。なお、二、三年次についても同様に従来の大学生対象の「東生会育英基金」より給付します。

各年次 二名 計六名
月額 一万五千元

平成21年版名簿 発売中

四、五〇〇円（送料別）
購入希望は、左記まで連絡して下さい。

小野高速印刷
同窓会支援事業部

フリーダイヤル

0120・22・5085

フリーアクセス

0120・81・2299

心を打つ募金

事務局で、育英基金への振込み票を整理する中で、心に深く残る卒業生の名前があります。

平成18年から今回の百周年記念事業の育英基金まで、合計28回の募金を続けておられる方があります。そのほかにも亡き母や兄弟などの家族の思いをとめて、募金をされた人があります。

百周年記念記念事業はこのような方々の熱い気持ちに支えられています。